

北九州市 IR資料 ～ 財政状況と起債運営 ～

令和6年11月



目 次

1. 北九州市の概要

P.3～

- プロフィール
- 充実した交通・物流インフラ
- ものづくりの技術力、人材採用しやすいまち
- 安全・安心なまち／充実した医療・福祉環境

2. 北九州市のまちづくり

P.9～

- 新ビジョン(基本構想・基本計画)
- 公害克服のノウハウを国際技術協力へ
- 風力発電関連産業の総合拠点化
- 北九州空港の活用・機能強化
- 充実した子育て環境
- 豊かな歴史・文化、街ににぎわい、食の魅力 日本一の夜景

3. 北九州市の起債運営

P.19～

- 起債運営
- 市債発行計画・実績
- サステナビリティボンド発行
- 令和5年度サステナビリティボンド レポーティング

4. 北九州市の財政状況

P.25～

- 歳入・歳出決算額の推移
- 市債発行額及び市債残高の推移
- 健全化判断比率
- 公営企業の経営状況
- 財務書類
- 市政変革の取り組み



北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

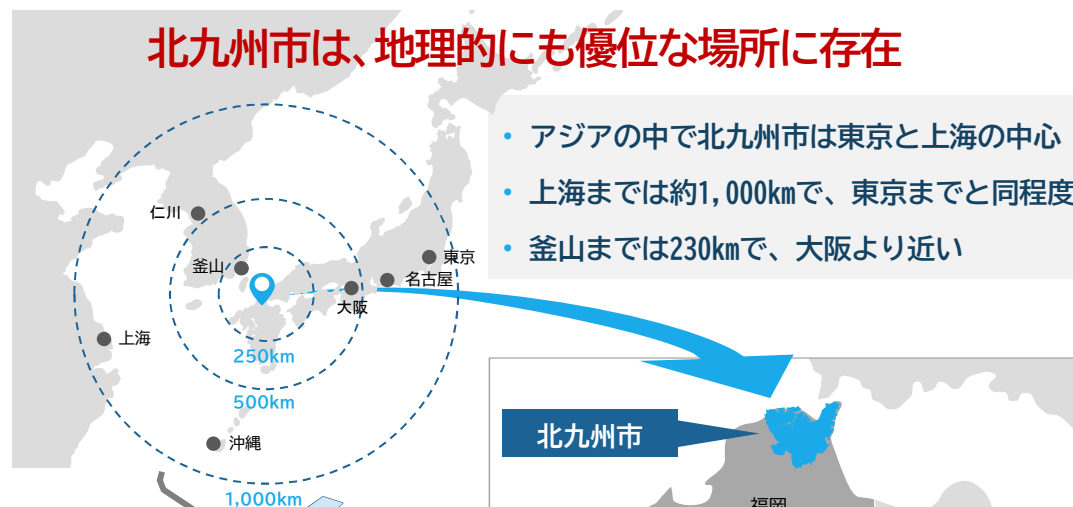
1. 北九州市の概要

北九州市のプロフィール

北九州市の概要

発 足	昭和38年(1963年)2月、5市合併により誕生 <u>五大市に次ぐ全国6番目の政令市</u> 令和5年2月10日に市制60周年を迎えました
面 積	491.71 km ²
人 口	921,241人(令和6年1月1日現在)
世帯数	489,006世帯(令和6年1月1日現在)

北九州市は、地理的にも優位な場所に存在



- ✓ アジアに近い
- ✓ 地震が少ない
- ✓ 豊富な水資源

バックアップ首都構想

- ・ 本社機能やデータセンターの誘致



北九州市には、充実した陸・海・空の交通・物流インフラが整備され、進化する

陸



コンテナ
取扱貨物量
全国
第7位
(2022年度)



高速道路
結節点
(九州/東九州
/中国道)

海



コンテナ
取扱貨物量
全国
第8位
(2022年)



フェリー
取扱貨物量
全国
第2位
(2022年)

空



24時間
利用可能



北九州市の産業 ものづくりの技術力

北九州市には、鉄鋼、半導体、素材・部材、自動車関連など、ものづくり産業が集積



※全国1,720市町村中
(令和3年経済センサス)

北九州市の取組 人材採用しやすいまち

北九州市には、多くの学校があり、理工系をはじめ豊富な人材を輩出

理工系 **14** 校・約 **3,000** 人の人材を毎年輩出
文系を含めると約 **9,000** 人を輩出



通勤圏人口
200 万人



早稲田大学 情報生産システム研究科
Graduate School of Information, Production and Systems, Waseda University



北九州市立大学
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU



人をつくり、時代を拓く。

福岡大学



西日本工業大学



学校法人 友幸学園
専門学校 九州テクノカレッジ



独立行政法人国立高等専門学校機構

北九州工業高等専門学校



KCS北九州情報専門学校



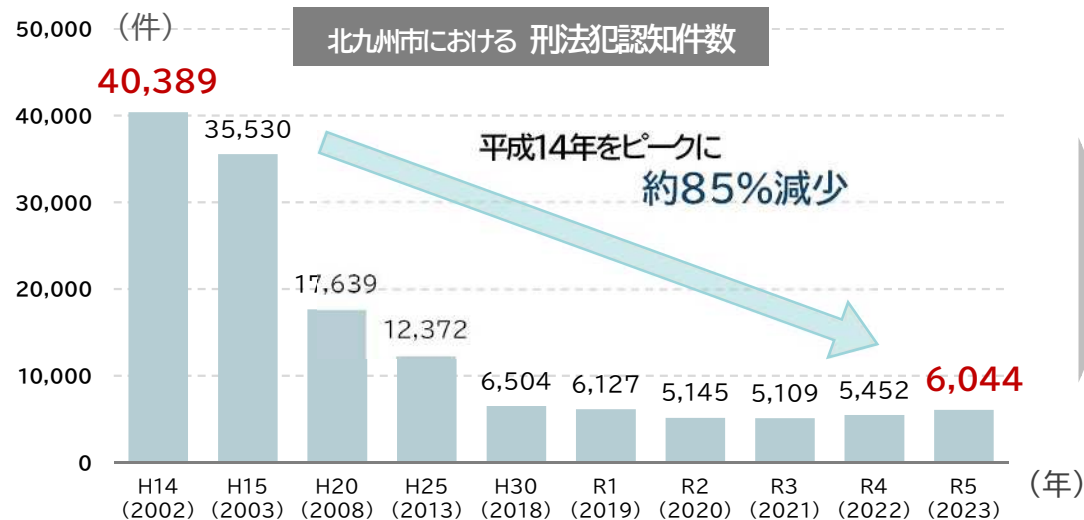
麻生情報ビジネス専門学校

【北九州学術研究都市】
AI・情報・半導体・化学系人材を輩出



北九州市の 安全・安心なまち／充実した医療・福祉環境

北九州市では、市民、企業、行政が一体となり、安全・安心なまちづくりを推進



市民意識調査(市政評価)

「防犯・暴力追放運動の推進」

(平成27年度～令和5年度)

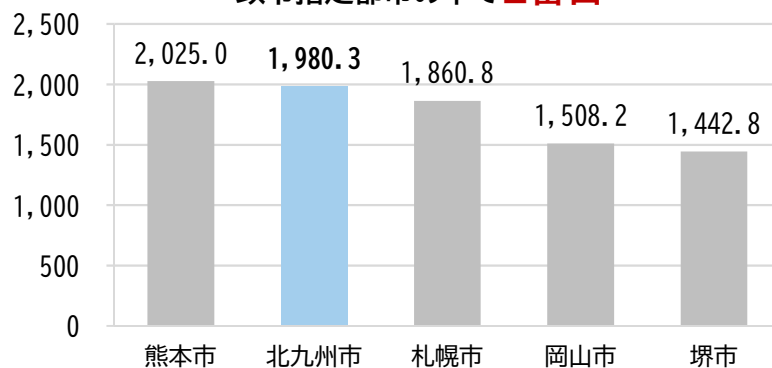
9年連続

第1位

北九州市では、日常生活における医療面でのサポートが充実

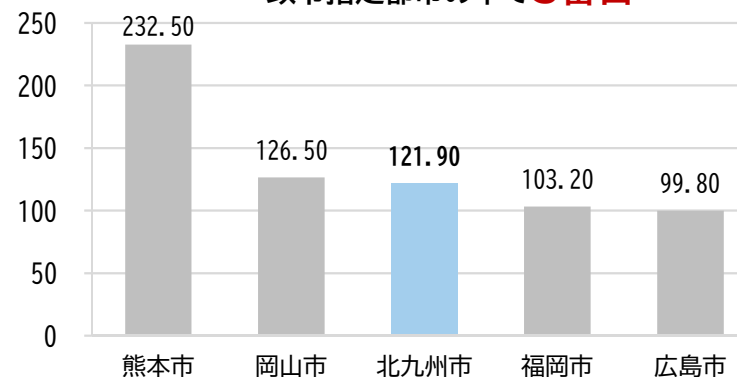
10万人当たりの 病院病床数

→政令指定都市の中で**2番目**



10万人当たりの 診療所病床数

→政令指定都市の中で**3番目**



出典：保健福祉レポート2022（令和2年データ）



北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

2. 北九州市のまちづくり

つながりと情熱と技術で、「一步先の価値観」を体現する
グローバル挑戦都市・北九州市

重点戦略Ⅱ

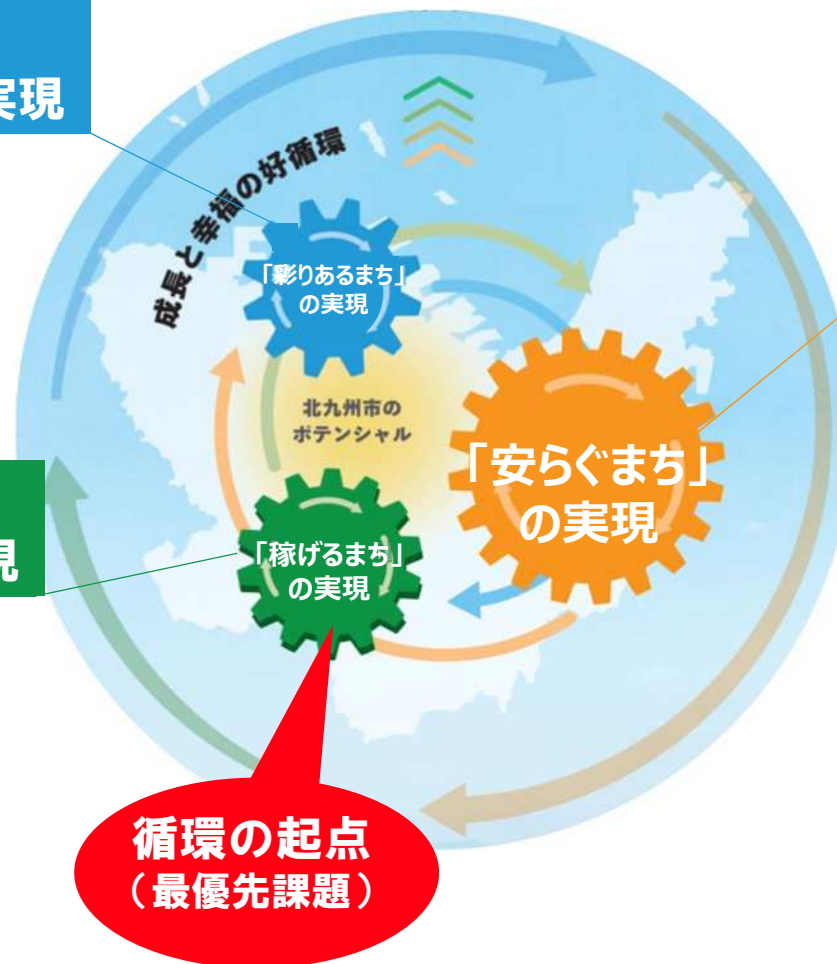
「彩りあるまち」の実現

- 都市環境
- 住環境
- 教育環境
- 文化芸術・スポーツ
- 観光 など

重点戦略Ⅰ

「稼げるまち」の実現

- 都市基盤の整備
- 人材の育成
- 産業の集積・雇用拡大
- 高付加価値化
- 生産性向上 など



重点戦略Ⅲ

「安らぐまち」の実現

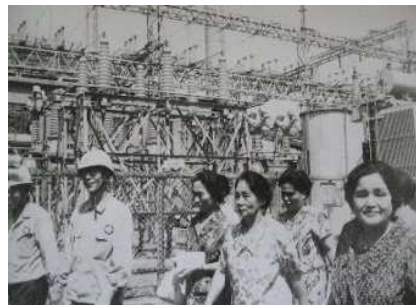
- 安全・安心
- 出産・子育て環境
- 人権・多文化共生
- 保健・医療・介護・福祉
- 地域コミュニティ など

北九州市の取組 公害克服のノウハウを国際技術協力へ

“環境のトップランナー”として国内外からの高い評価

産学官民が連携して公害を克服

市民(婦人会)による「青空がほしい」運動



環境国際協力と環境国際ビジネス

官民連携による海外水ビジネス等の展開

-  スラバヤ市(インドネシア)
2012年11月 「環境姉妹都市提携」
-  ハイフォン市(ベトナム)
2014年4月 「姉妹都市協定」
-  プノンペン都(カンボジア)
2016年3月 「姉妹都市協定」
-  ダバオ市(フィリピン)
2017年11月 「環境姉妹都市提携」



職員による現地での水道技術指導

北九州市の公害克服のノウハウを活かした国際協力

グリーンシティ
輸出

- ・ 公害克服の経験・ノウハウ
- ・ 環境・エネルギー技術
- ・ 都市間連携等のネットワーク

NHK
新プロジェクトX
挑戦者たち PROJECT X Challenges

カンボジア王国プノンペンにおいて、
短期間で水道普及率、給水時間、無収水量率を創的に改善し
「飲める水道水」を実現した1999年～の北九州市上下水道局(当時の水道局)
の活動が全国放送!

プノンペンの奇跡
10月5日(土) 19:30放送

新プロジェクトXの制作に携わったスタッフ

1999年 カンボジアに派遣された北九州市水道局(現北九州市上下水道局)の職員

北九州の取組 風力発電関連産業の総合拠点化

「海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾(基地港湾)」に西日本で唯一指定
風力発電関連産業に必要な4つの拠点機能を集積した「総合拠点」を形成



北九州市の取組 北九州空港の活用・機能強化



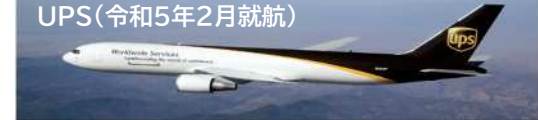
国際貨物定期便(九州・中四国で唯一)

大韓航空(令和元年11月就航)



仁川-北九州 3便/週

UPS(令和5年2月就航)



深圳-関西-北九州 5便/週

国内定期貨物便の就航(令和6年4月)

ヤマトグループ/JALグループ共同
の貨物専用便(R6.11時点・8便/日運航)



東京(羽田・成田)3往復/沖縄(那覇)0.5往復/
北海道(新千歳)0.5往復

シーアンドエア輸送(R3年11月)

人工衛星の輸入



フランス(航空)⇒北九州空港(船舶)⇒種子島

北九州市の取組 充実した子育て環境

北九州市では、妊娠・出産から子育てまでの支援や環境が充実

充実した小児救急医療体制



大型インドアパーク



子どもが遊べる公園



2023年共働き子育てしやすい街 ランキング (2023年12月15日)

順位	自治体名	点数
1位	松戸市 (千葉県)	84点
2位	宇都宮市 (栃木県)	83点
3位	豊橋市 (愛知県)	82点
4位	神戸市 (兵庫県)	81点
5位	羽村市 (東京都)	80点
6位	豊島区 (東京都)	79点
7位	市川市 (千葉県)	77点
8位	北九州市 (福岡県) 仙台市 (宮城県) 福島市 (福島県)	76点

【調査対象】首都圏、中京圏、関西圏の主要市区と全国の政令指定都市、道府県庁所在地、人口 20 万人以上の都市の、計 180自治体

✓ 北九州こどもまんなかアクション！

「こども」「こどもを育む人」
「こどもを見守る人」の
3つの視点から子ども・
子育て施策を実施



✓ おいしい給食大作戦

- ・学校給食応援団の発足
- ・市内有名店監修「北キュー三ツ星献立」
- ・市内栄養士養成大学とのコラボメニュー



✓ 第2子以降の保育料無償化 (恒久化)

✓ 電子母子手帳

出展 (日経xwoman・日本経済新聞社)
<https://www.nikkeibp.co.jp/atcl/news/20231215/>

北九州市の魅力 豊かな歴史・文化

北九州市には、特色ある祭、多様な歴史・文化施設が点在



関門海峡花火大会



わっしょい百万夏まつり



戸畑祇園大山笠



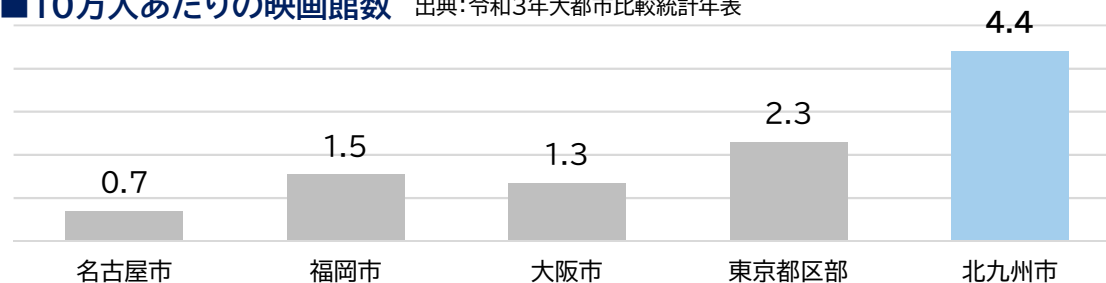
官営八幡製鉄所 旧本事務所



いのちのたび博物館

出典:ぐるリッチ！北Q州 (<https://www.gururich-kitaq.com/see>)

■10万人あたりの映画館数 出典:令和3年大都市比較統計年表



北九州市の取組 街ににぎわいと楽しさを生む

スポーツやエンターテインメントによる街のにぎわい



【6月】買取大吉 バレーボールネーションズリーグ
2024 福岡大会



『地球の歩き方 北九州市』発行
“日本初の「市」版”



【11月】第2回FIGパルクール世界選手権・北九州
第1回FIGパルクールジュニア世界選手権・北九州



【10月】マイナビ ツール・ド・九州2024



【11月】北九州国際映画祭を開催

北九州市の魅力 食の魅力 日本一の夜景

北九州市は、街の歴史が育んだ「食文化」、豊かな海や山が育んだ「食材」の宝庫



合馬たけのこ



関門のふぐ



小倉牛



門司港発祥焼きカレー



角打ち



寿司



八幡ぎょうざ



小倉発祥焼きうどん



巨港市場



うどん



めか炊き



かき小屋



2022年3月、「日本新三大夜景都市」に全国1位で再認定！



本市を代表する夜景スポット「皿倉山」



若戸大橋ライトアップ



門司港駅ライトアップ



工場夜景



北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

3. 北九州市の起債運営

Kitakyushu Commitment

1 市場との対話を重視し、投資家の皆様に広く受け容れていただけるよう起債運営に努めます。

2 投資家の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて、商品性の向上に努めます。

起債運営の特長

多様な年限での発行

- 投資家の皆様の多様な年限ニーズに応えるため、5年債、10年債、超長期債を発行しています。
- 5年債、10年債は「シ団交渉方式」を中心に発行、超長期債、サステナビリティボンド(10年債)は「主幹事方式」で中心に発行しています。

年間主幹事制の採用

- 起債運営において、「年間主幹事制」を採用しています。
- 年間主幹事を通じて、投資家の皆様との対話を行いながら、市場環境を踏まえた柔軟かつ機動的な起債運営に努めます。

サステナビリティボンドの発行

- サステナビリティボンドは、令和3年度に初めて発行して以降、継続して発行しております。
- 法人向けを中心とした主幹事方式の10年債に加え、住民参加型市場公募債による5年債も発行します。

これまでの取り組み

平成18年度

- 20年債を初起債
- 個別条件交渉方式へ移行

平成24年度

- 10年債で競争型幹事方式を導入

平成25年度

- 超長期債で年間主幹事制を導入

平成26年度

- 15年債を初起債

平成27年度

- 20年定時償還債を初起債
- 30年定時償還債を初起債 ※地方債市場初

平成28年度

- 10年債で主幹事方式を導入
- 10年定時償還債を初起債

令和3年度

- 自治体初となるサステナビリティボンドを初起債

平成6年度

- 5年債で主幹事方式を導入

市債発行計画・発行実績

令和6年度 発行計画

(単位:億円)

発行区分	発行年限	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
個別発行	5年						200	80 10 住民参加型 サステナ債						290
	10年					79 サステナ債				200				279
	20年		70 定時償還					44 定時償還						114
共同発行	10年	60	60			70			70 5 グリーン			40	5 グリーン	310
合 計		60	130	0	0	149	200	134	75	200	0	40	5	993

(参考)令和5年度 発行実績

(単位:億円)

発行区分	発行年限	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
個別発行	5年						150	10 住民参加型 サステナ債						160
	10年						100 サステナ債			100				200
	20年				180 定時償還									180
	30年				60 定時償還									
共同発行	10年	90	50			80			5 グリーン			80	5 グリーン	310
合 計		90	50	0	240	80	250	10	5	100	0	80	5	910

サステナビリティボンドの発行

“サステナブルシティ北九州を目指し、未来に向けたサステナブルな取り組みを推進します”



令和6年度 サステナビリティボンド発行実績

銘	柄	10年公募公債	5年公募公債(住民参加型)	
年	限	10年(満期一括償還)	5年(満期一括償還)	
発	行	額	79億円	10億円
利	率	0.933%	0.576%	
発	行	日	8月23日	10月29日

令和5年度サステナビリティボンド レポーティング

グリーン 環境改善効果を有する事業

分類	対象事業	充当金額(百万円)	
		機関投資家分	個人分
再生可能エネルギー	■ 響灘地区の風力発電関連産業の総合拠点の形成	124.9	120
気候変動への適応	■ 河川整備	1,423	104.2
	■ 上下水道整備	800	-
	■ 港湾整備	1,707.6	58.5
	■ 道路整備	-	24
汚染の防止及び抑制	■ ごみ処理施設等の整備	2,271.6	146.4
生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理	■ 公園緑地の整備等	820	25.9
グリーンビルディング	■ 門司複合公共施設整備事業	133.5	1
エネルギー効率	■ 公共施設のエネルギー消費量の削減(公共施設の照明のLED化及び老朽化施設等)	35.3	20
合計	金額	7,315.9	500
	比率	73.2%	50%

ソーシャル 社会的課題の解決に資する事業

分類	対象事業	充当金額(百万円)	
		機関投資家分	個人分
必要不可欠なサービスへのアクセス	■ 特別支援学校整備	300.6	25.4
	■ 総合療育センター整備	-	7
	■ 保育所等整備	137	22
	■ 小中学校等整備	1,992.1	41.4
	■ 青少年育成・学習施設等整備	22.8	3
	■ 避難場所、消防施設等の整備・改修	231.6	401.2
手ごろな価格の基本的インフラ設備			
合計	金額	2,684.1	500
	比率	26.8%	50%

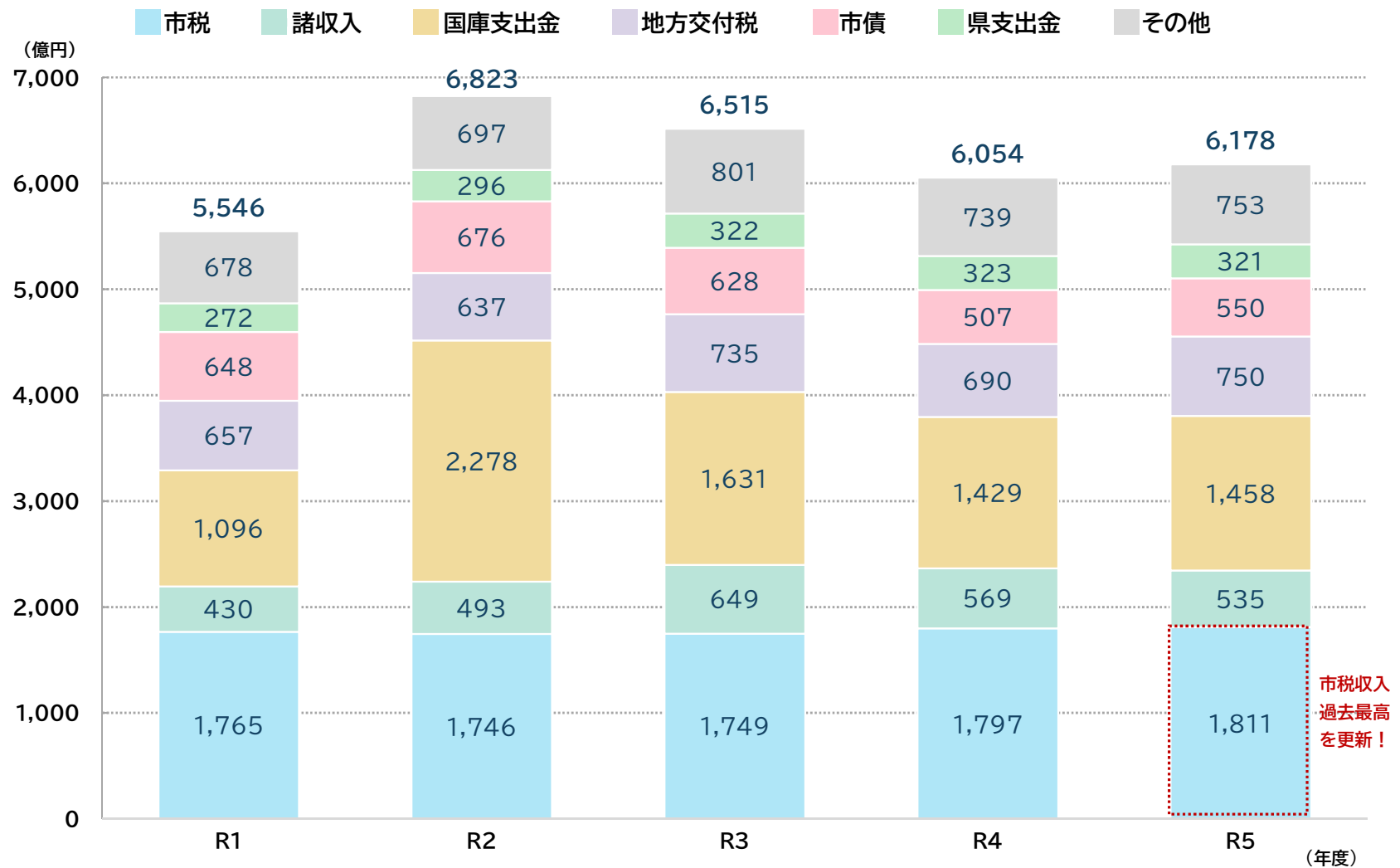


北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

4. 北九州市の財政状況

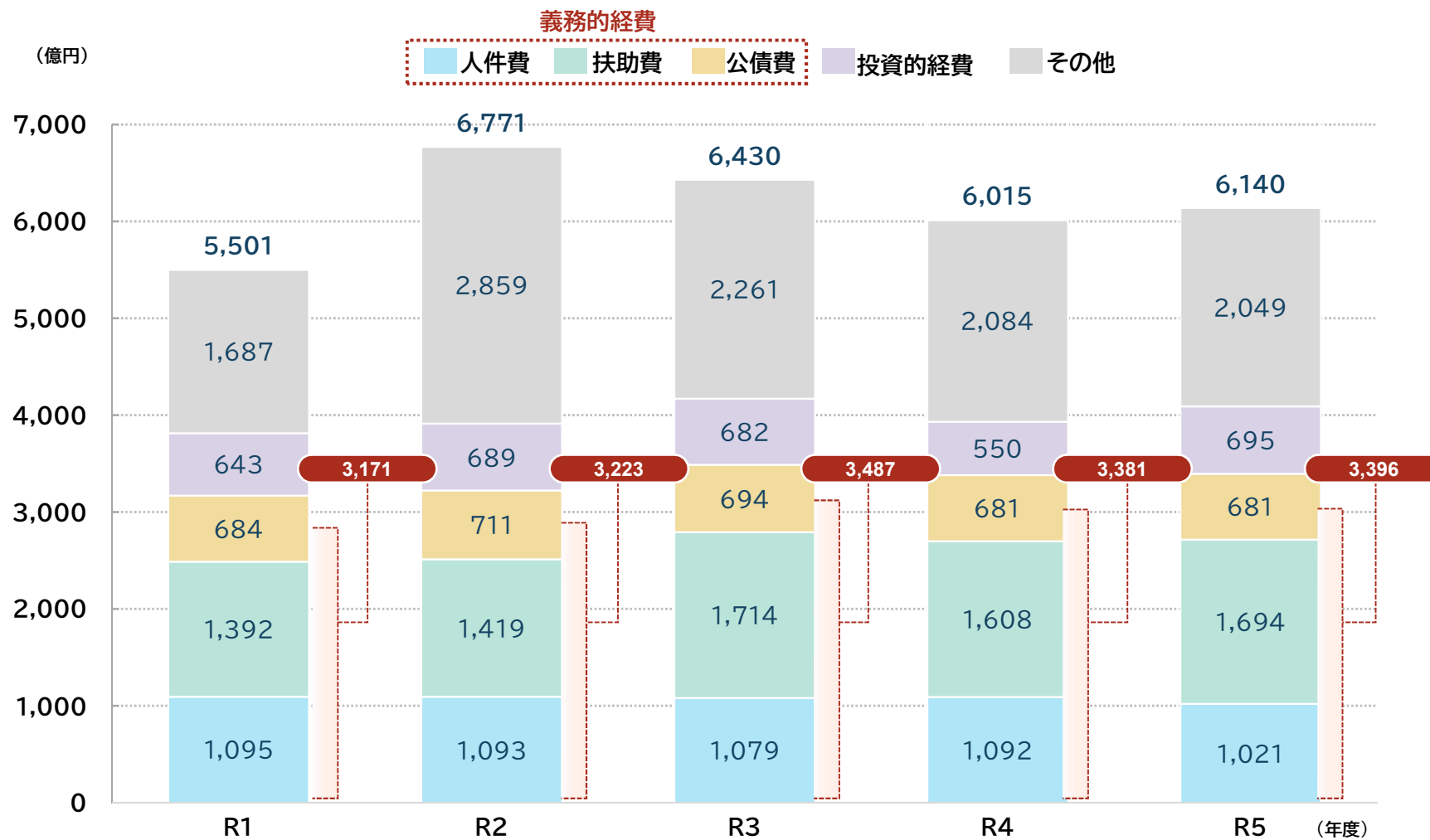
歳入決算額の推移（普通会計）

- ・個人市民税の増収などにより市税収入が増収し、1,811億円と2年連続で過去最高を更新



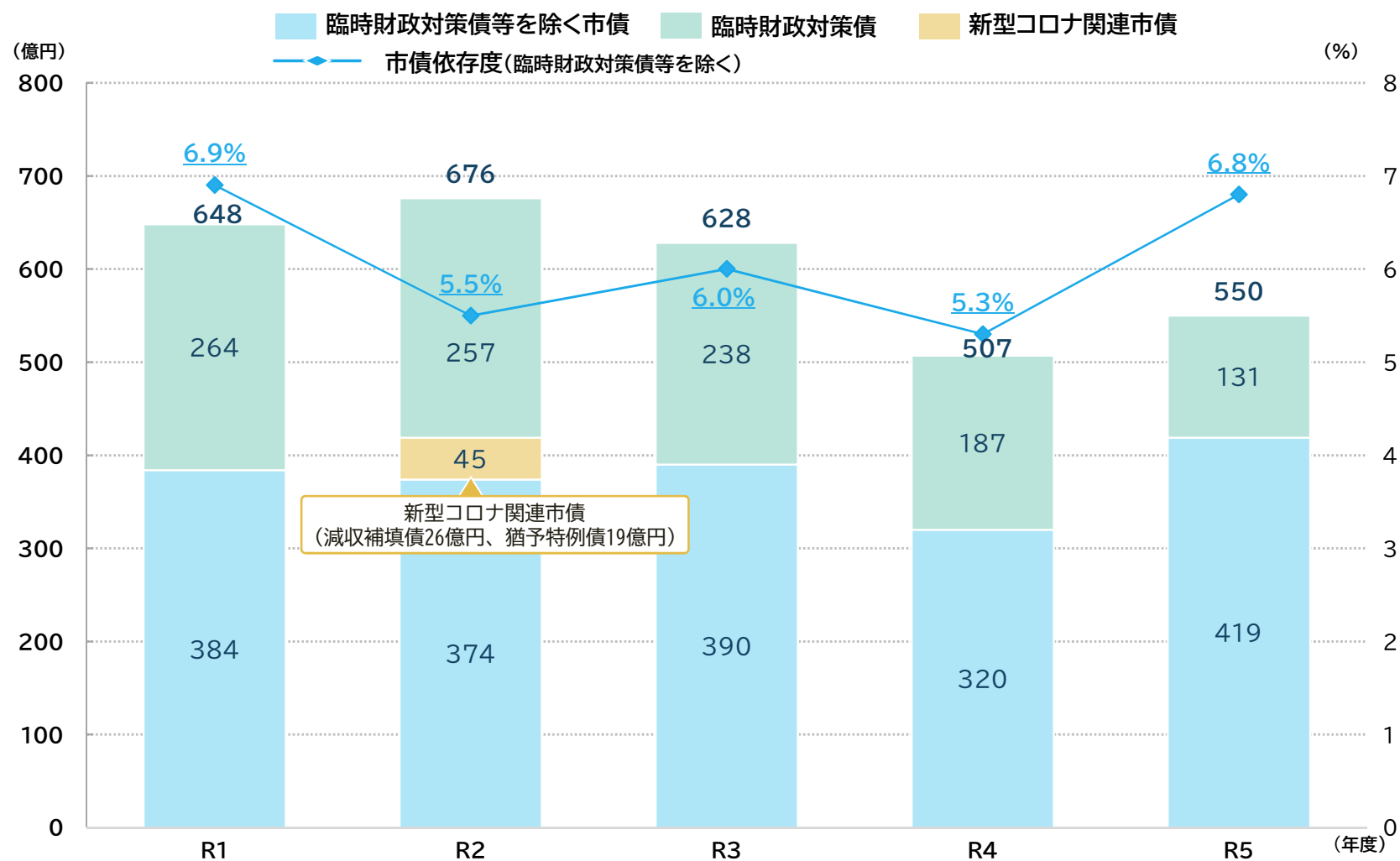
歳出決算額の推移（普通会計）

- ・ 歳出は、住民税非課税世帯等への給付金支給や障害福祉サービス事業等の増加により、扶助費が増加
- ・ 新日明工場(廃棄物処理)建設と響灘臨海工業団地立地促進(用地取得)により、投資的経費が増加



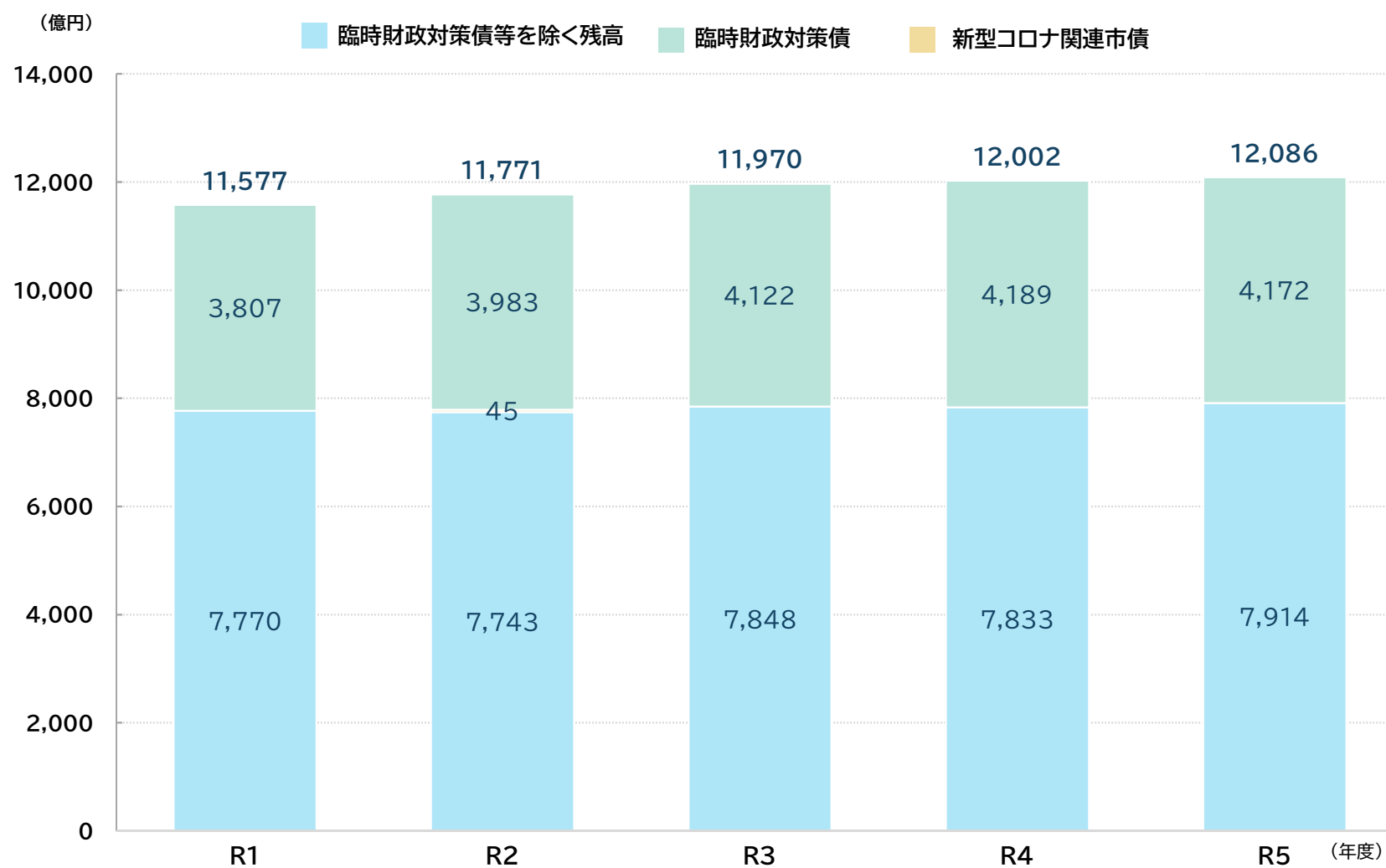
市債発行額の推移（普通会計）

- 市債発行額は、投資的経費の増加等により、550億円で、対前年度43億円の増加
- 歳入全体に占める市債の割合は前年度から1.5ポイント上昇の6.8ポイントに増加



市債残高の推移（普通会計）

- 市債残高は、投資的経費の増加等により1兆2,086億円、対前年度84億円の増加



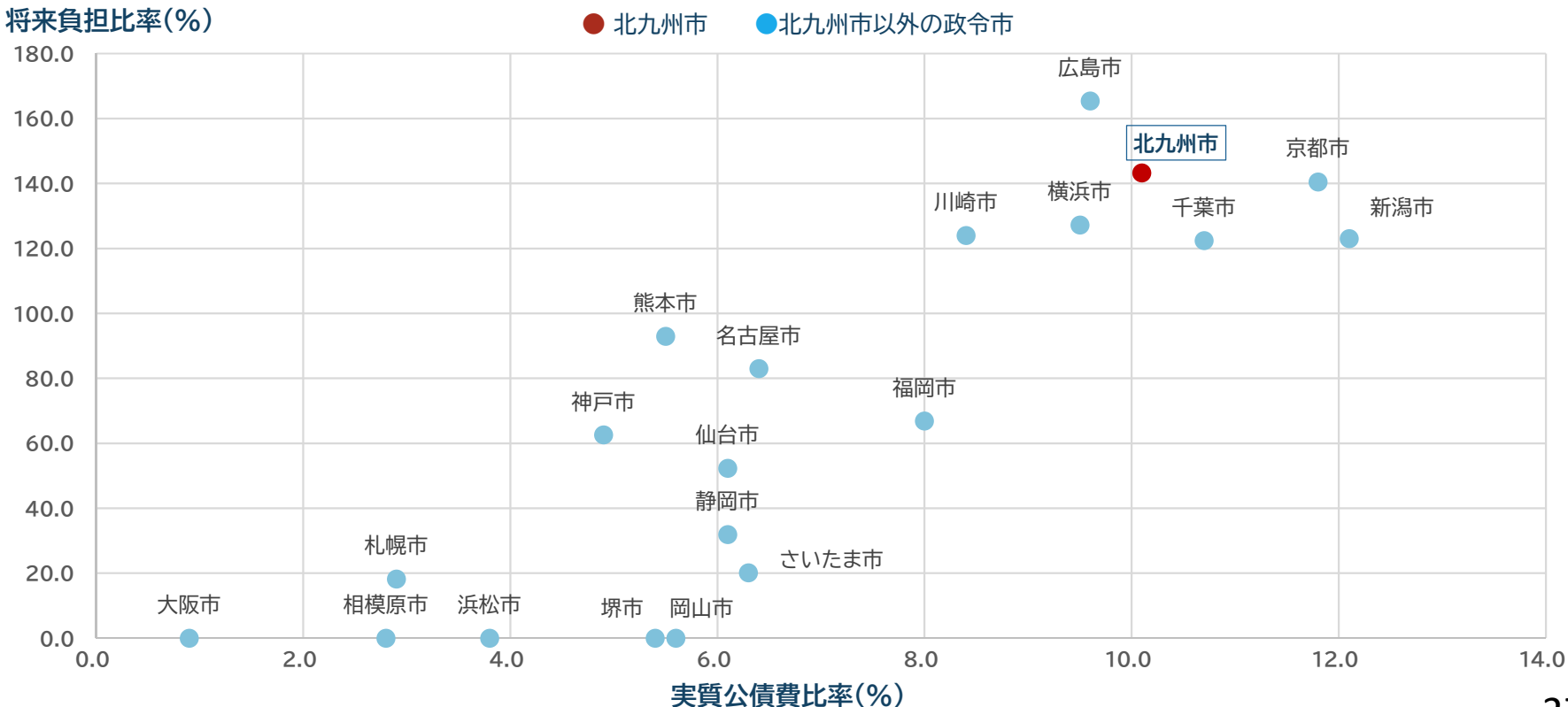
健全化判断比率（令和5年度決算）

- 自治体財政の健全化を示す「健全化判断比率」は、全ての指標で基準値を下回る
- 実質赤字比率は、連結ベースを含め「比率なし」の黒字を確保

指 標	北九州市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	11.25%	20.00%
連結実質赤字比率	-	16.25%	30.00%
実質公債費比率	10.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	143.2%	400.0%	-

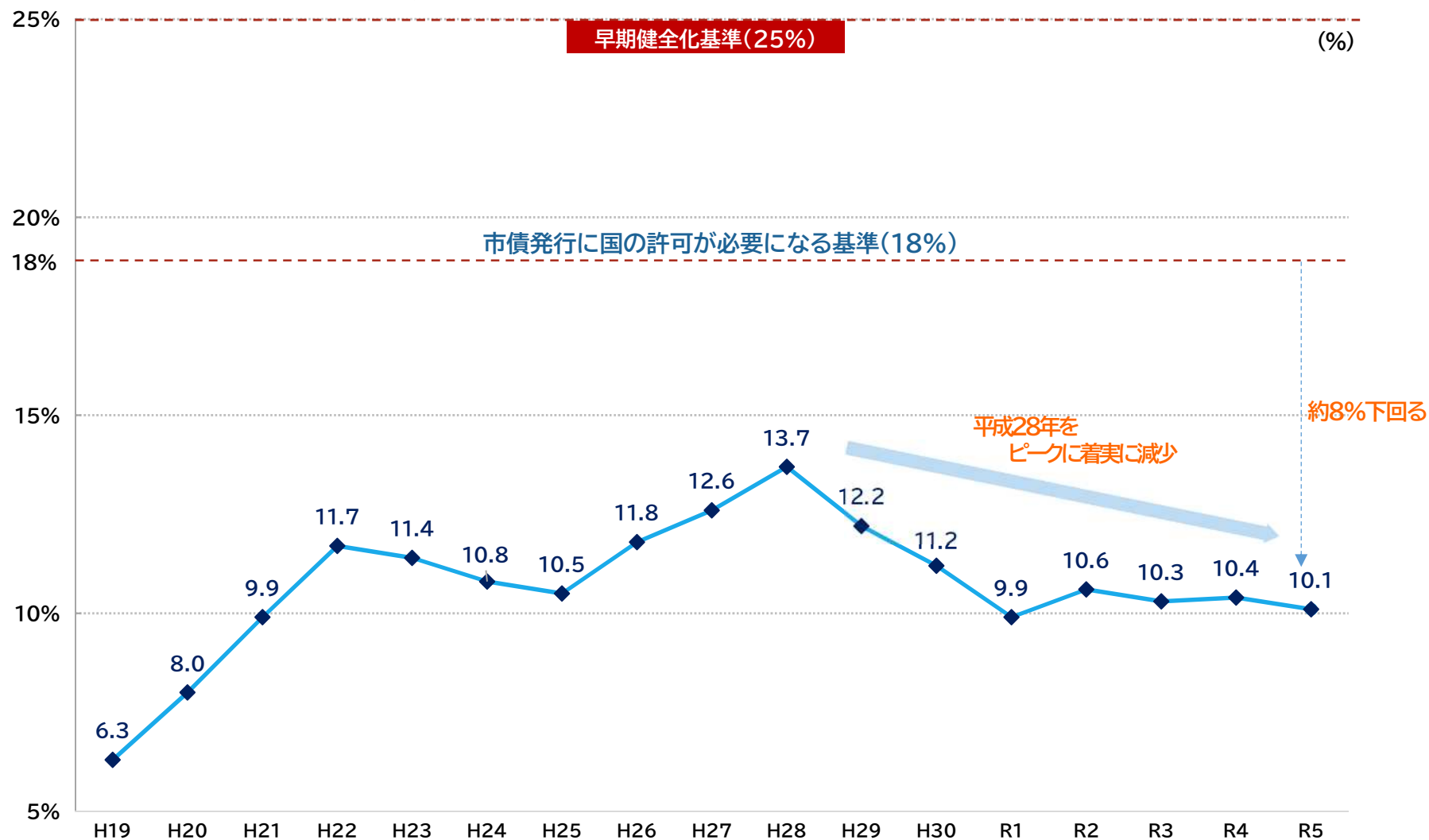
政令市の状況（実質公債費比率・将来負担比率）

将来負担比率(%)



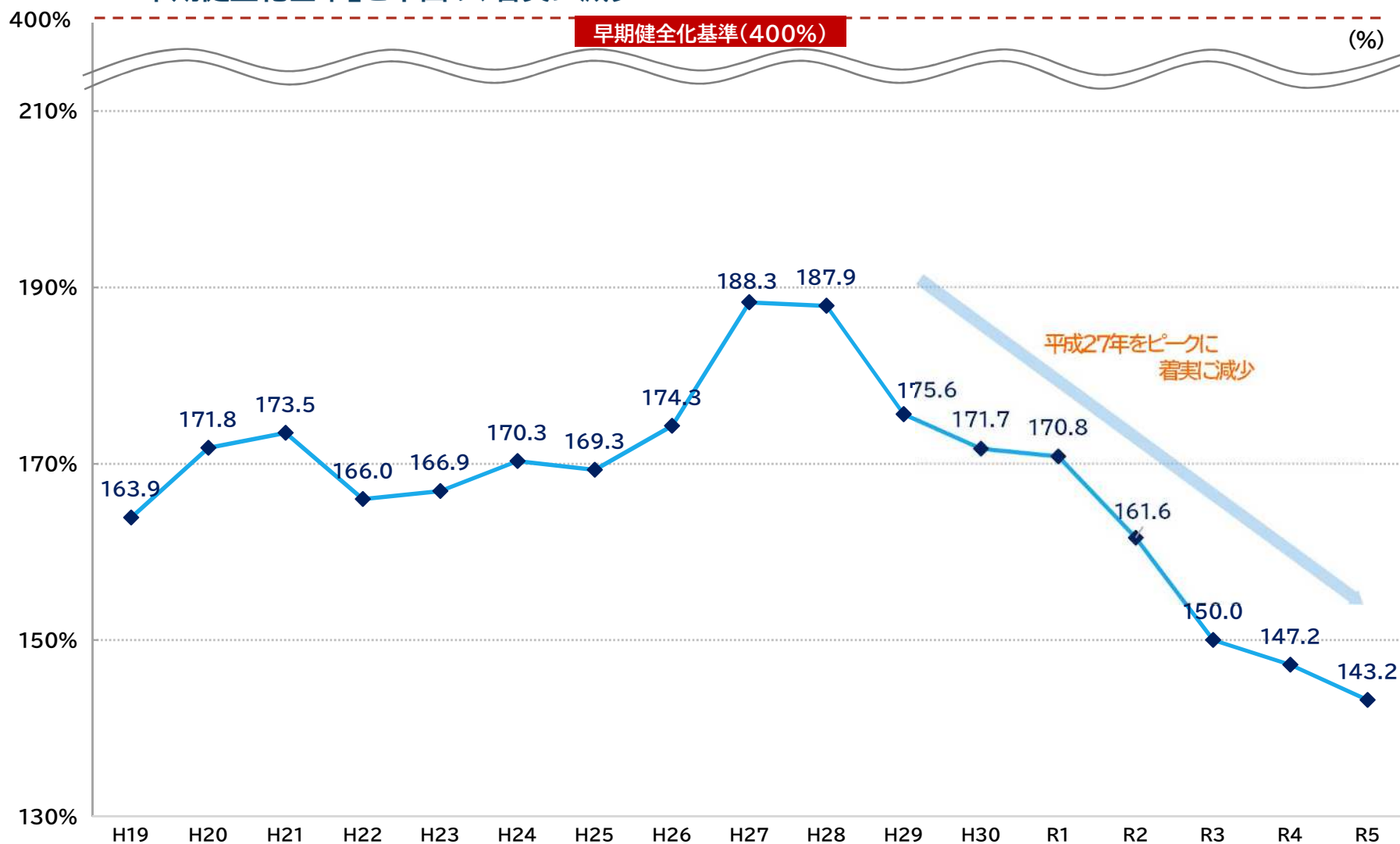
実質公債費比率の推移

- 実質公債費比率は、10.1%で、前年度と比べ0.3ポイント改善
- 「早期健全化基準」と「市債発行に伴う国の許可基準」を下回っている状況



将来負担比率の推移

- 将来負担比率は、143.2%で、前年度と比べ4.0ポイント改善
- 『早期健全化基準』を下回り、着実に減少



公営企業の経営状況（令和5年度決算）

公営企業会計全てにおいて資金剰余を確保

（単位：百万円）

会 計		上水道事業		工業用水道事業		交通事業		病院事業(※)		下水道事業		公営競技事業	
事業内容		水道事業の経営 と施設整備 国際技術協力の推進		工業用水道の 経営と施設整備		市営バス事業の 経営と施設整備		市立病院の 経営と施設整備		下水道事業の経営と施設 整備国際技術協力の推進		競輪事業・ ボートレース事業の 経営と施設整備	
決算年度		R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5
収益的 収支	収入	20,327	20,402	1,964	1,990	1,865	2,063	251	247	27,091	26,749	173,885	176,221
	支出	19,803	19,791	1,644	1,509	2,063	1,910	400	392	26,423	26,084	160,372	162,763
	差引(A)	523	611	320	482	▲ 198	153	▲ 149	▲145	668	665	13,512	13,459
資本的 収支	収入	4,223	3,726	49	249	62	129	336	352	11,105	13,112	3,243	2,710
	支出	12,434	12,953	976	1,365	142	208	336	352	23,851	23,191	9,370	9,292
	差引(B)	▲ 8,211	▲9,227	▲ 927	▲1,116	▲ 81	▲80	0	0	▲ 12,746	▲10,078	▲ 6,127	▲6,581
差引収支(A+B)		▲ 7,687	▲8,615	▲ 607	▲634	▲ 278	73	▲ 149	▲145	▲ 12,078	▲9,414	7,386	6,878
補填財源等		6,879	8,248	474	551	▲19	76	152	145	12,047	9,633	1,652	414
単年度資金収支		▲ 808	▲368	▲ 133	▲83	▲ 297	150	3	0	▲ 31	219	9,038	7,292
年度末資金剰余		4,702	4,334	1,900	1,817	361	510	50	50	3,415	3,635	34,552	41,844

※病院事業は、門司病院の運営と旧若松病院等にかかる企業債の償還のみを実施
医療センター及び八幡病院の運営は平成31年4月1日に地方独立行政法人北九州市立病院機構へ移行しており、この会計には含まない

北九州市の財務書類（令和4年度決算）

- 市民の財産である「資産」は2兆6,911億円、将来世代の負担となる「負債」は、1兆3,001億円、過去及び現世代や国・県が負担済みであり、将来返済の必要がない「純資産」が1兆3,910億円
- 経常費用は5,073億円、経常収益が299億円、「純行政コスト」は4,770億円

貸借対照表(BS)

(R5年3月31日現在)

資産	2兆6,911億円	負債	1兆3,001億円
固定資産	2兆6,430億円	固定負債	1兆1,918億円
有形固定資産	2兆2,200億円	地方債	1兆1,221億円
事業用資産 (庁舎、学校、市営住宅等)	7,941億円	退職手当引当金	688億円
インフラ資産 (道路、港湾、公園等)	1兆4,227億円	その他 (損失補償等引当金等)	9億円
物品	33億円		
無形固定資産	26億円	流動負債	1,083億円
投資その他の資産	4,203億円	1年以内償還予定地方債	969億円
		その他 (未払金等)	114億円
		純資産	1兆3,910億円
流動資産	481億円		
現金預金等	77億円		
財政調整基金	156億円		
その他	248億円		

行政コスト計算書(PL)

(R4年4月1日～R5年3月31日)

経常費用	5,073億円	経常収益	299億円
業務費用	2,701億円	使用料及び手数料	151億円
人件費	1,051億円	その他	148億円
物件費等 (物件費、維持補修費、 減価償却費等)	1,535億円	臨時利益	24億円
その他の業務費用	115億円	純行政コスト	4,770億円
移転費用	2,373億円		
補助金等	607億円		
社会保障給付	1,436億円		
その他	330億円		
臨時損失	19億円		

資金収支計算書(CF)

(R4年4月1日～R5年3月31日)

前年度末資金残高	84億円
業務活動収支	203億円
投資活動収支	△260億円
財務活動収支	12億円
本年度資金収支額	△45億円
本年度末資金残高	39億円
+本年度末歳計外現金残高	39億円

純資産変動計算書(NW)

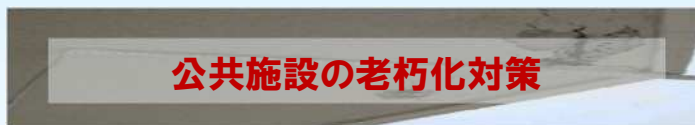
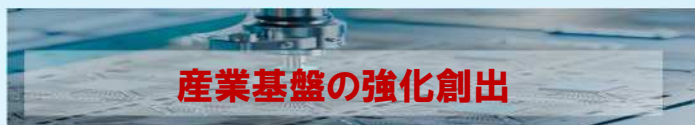
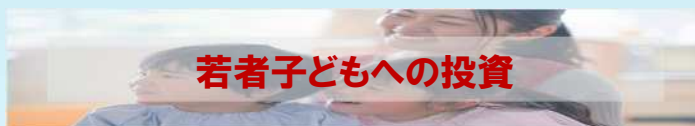
(R4年4月1日～R5年3月31日)

前年度末純資産残高	1兆4,007億円
純行政コスト	△4,770億円
財源(税收等、国県等補助金)	4,698億円
資産評価差額等	△25億円
本年度純資産変動額	△96億円
本年度末純資産残高	1兆3,910億円

市政変革の取り組みについて

未来への挑戦を続ける都市としての持続可能性を保ち、
安心安定した生活環境を次世代に引き継ぐため、
「北九州市政変革推進プラン」を策定し、市政変革を推進

次世代投資枠の確保



令和6年度から8年度の3年間で、330億円目途に確保

- 「未来への投資」を行い、次世代を担う若者や子どもたちに、堂々とこの街を引き継いでいくため、短中期には、「財政の模様替え」を進めつつ、市政変革で生み出した財源等を用いて、若者や子ども等への投資、産業基盤の強化・創出への投資、公共施設等の老朽化対策への持続可能なまちづくり投資等の「次世代投資枠」を確保し、中長期には、持続可能な行財政状況の確保を図っていく。

市政変革の具体的な取り組み

1 経営分析

- 相互に関連する複数の事務事業や同様の性質を持つ複数の事務事業を効率的に比較評価できるよう、1つのまとまり(事業クラスター)として取り扱い、データ等の合理的根拠等を踏まえた総合的観点からの経営的手法により見直しを行う。

2 挑戦を続ける機能的・機動的な市役所づくり

- 人材確保、人材育成、人事施策に体系的・戦略的に取り組み、職員の連帯意識(エンゲージメント)の向上や組織の活性化の好循環を目指す。
- デジタル化や業務改革等を推進することにより、効率的な組織・人員体制の構築を図る。

3 予算事務事業の棚卸し(令和5年度実施)

- すべての予算事務事業(約3,000事務事業)をベースに、その存在意義やあり方等について、市民ニーズや社会経済情勢の変化、生産性・費用対効果、官と民の役割分担等の視点から点検を実施する、予算事務事業の棚卸しを行った。

福岡県 北九州市

海の幸・山の幸に恵まれた
九州の玄関口

ふるさと納税



2024年のお申し込みは
12月31日まで！

お早めに！



イラスト：刈谷仁美
北九州市/門司港の風景

思いやり型返礼品

～自分のためではなく誰かのための返礼品～

- ・ふるさとのご家族等へのサポート！
- ・子ども食堂へ返礼品を寄贈！
- ・障害のある方の自立を支援！

ふるさと納税のお申し込み方法

お申込みは簡単！インターネットから

クレジット決済、各種電子決済での支払いも可能です。

(詳しくはサイトでご確認ください)

インターネットをご利用いただけない場合は、以下へお問い合わせください。



北九州市ふるさと納税

北九州市 ふるさと納税



お問い合わせ

北九州市政策局総務課
☎ 093-582-2174

北九州市公式
LINE

『ふるさと納税』など、北九州市のお得な情報を
LINEでお届けします。お友だち登録は、こちらから。



～ 北九州市・下関市エリアにて、ひとつの海峡都市を目指した取り組み ～

関門エリアで使える電子クーポン「かんもんPAY」を

両市初のふるさと納税共通返礼品に！ 11月1日から開始！



関門エリア共通電子クーポン

かんもんPAY

KANMON PAY

旅をスマートにオトクに。

門司港・下関エリアの
観光・グルメ・交通などおトクにご利用できる
共通電子クーポンが宣場！

関門エリアでおトクに使える！
購入方法・使用エリア詳細は→



<http://kanmon-pay.com>

本資料に関するお問い合わせ先

北九州市財政・変革局財務部財政課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号

TEL:093-582-2003 FAX:093-582-2070

E-mail: zai-zaisei@city.kitakyushu.lg.jp

北九州市 ホームページ

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp>

市債について

https://www.city.kitakyushu.lg.jp/shisei/menu05_0179.html

